

氏名	大河内 秀 記		
授与した学位	博	士	
専攻分野の名称	医	学	
学位授与番号	博乙	第 2785 号	
学位授与の日付	平成 6 年 6 月 30 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)		
学位論文題目	Insertions of the Lumbrical and Interosseous Muscles in the Human Foot (人の足における虫様筋と骨間筋の停止)		
論文審査委員	教授 井上 一	教授 佐々木順造	教授 徳永 敏

学位論文内容の要旨

日本人成人死体25足の虫様筋と骨間筋を解剖調査した。虫様筋は主に指背腱膜かまたは長指伸筋の終末腱に終るが、時に基節骨底部に終る細い副腱を派生することがある。稀に、虫様筋は復古型の破格を示すことがある。この破格では、虫様筋は二尾に分かれ、二尾の各々はそれぞれ相対する指の基節骨底部に着く。底側と背側骨間筋は共に主として基節骨底部に終る。しかし、底側と背側骨間筋は、しばしば指背腱膜に移行する細い副腱を派生する。この事実は、足の底側と背側骨間筋は、手の掌側と背側骨間筋と同じように、短指屈筋や指収斂筋等に由来する複合筋であることを示している。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

論文審査の結果の要旨

本研究は、日本人死体25足の虫様筋と骨間筋を解剖調査し、各筋の起始・停止を明らかにし、またその破壊をも示し、重要な知見を得たもので、価値ある業績であると認める。よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。